

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和7年度第2回宮古市文化財保存活用地域計画推進協議会を次のとおり開催しました。

令和8年3月31日

宮古市文化財保存活用地域計画推進協議会

- 1 開催日時
令和8年2月5日（木） 午後2時00分～3時30分
- 2 開催場所
川井生涯学習センター 会議室
- 3 議題
(1) 前回会議からの経過報告について
(2) 宮古市文化財保存活用地域計画の進捗について
(3) 個別計画の作成について
(4) 地域の宝マップ「門馬区域編」について
- 4 会議の概要
事務局より説明を行い、意見を聴取した。
詳細は別紙会議録のとおり。
- 5 問い合わせ先
宮古市教育委員会事務局文化課学芸係
電話番号0193-65-7526

令和8年度第2回宮古市文化財保存活用地域計画推進協議会 開催結果

1 出席者（13名）

海津ゆりえ・加倉井理佐・神楽栄子・佐々木信一・柳澤忠昭・佐々木隆文・佐々木尚敬・澤田亮・盛岩幸恵・中村菜摘・新屋正治・武田章・中村博文

2 欠席者（1名）

木村香央美

3 事務局出席者（12名）

教育委員会教育長 伊藤晃二、教育委員会事務局教育部長 田代明博、教育委員会文化課長 假屋雄一郎、教育委員会文化課学芸係長 江口邦泰、同係 中島昌紀主査、千葉剛史主査、菊池駿貴学芸員、教育委員会文化課埋蔵文化財センター長谷川真所長、同係 上條瑞貴文化財調査員、市史編纂室 田崎農巳室長、北上山地民俗資料館館長 安原誠、北上山地民俗資料館主査兼学芸員 高橋希環子

4 傍聴者

なし

5 議事等

(1) 前回会議からの経過報告について

前回の協議会で意見があったことについて、事務局から経過を報告した。

(2) 宮古市文化財保存活用地域計画の進捗について

令和7年度の事業概要について説明を行い、意見を聴取した。

(3) 個別計画の作成について

重点項目の事業計画について事務局から説明を行い、意見を聴取した。

(4) 地域の宝マップ「門馬区域編」について

重点項目の一つに掲げられている「地域の宝マップ」の門馬区域編について事務局から概要を説明し、意見を聴取した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
<p>【議題(1) 前回会議からの経過報告について】 <質疑なし></p> <p>【議題(2) 宮古市文化財保存活用地域計画の進捗について】 <質疑なし></p> <p>【議題(3) 個別計画の作成について】</p> <p>(委員) 近内中村遺跡出土品の常設展示について、 どのような場所を想定しているか。</p> <p>(委員) 個別計画「伝統的食文化の保存伝承活用」 に掲げた郷土食の掘り起こしについて、取り 上げる郷土食の件数は市内全域でどれくら いか。</p> <p>(委員) 郷土食の掘り起こしについて、各地の「岩 手県食の匠の会」、「岩手郷土料理研究会」、 「JA新しいわて」などの協力をいただいてはど うか。(意見)</p> <p>(委員) 重茂地区の食文化について、塩蔵ワカメな どの保存する食文化の掘り起こしや重茂地 区で引き継いできたレシピを若い世代に伝 承していく取り組みをしてはどうか。(意見)</p> <p>(委員) 情報発信についてホームページの他、イン スタグラムに力を入れてはどうか。(意見)</p>	<p>(事務局) 現段階では崎山貝塚縄文の森ミュージア ム2階の図書コーナーを想定している。</p> <p>(事務局) 宮古地区12件、田老地区4件、新里地区4件、 川井地区5件を想定している。</p>

<p>(委員) 遺跡出土品の展示について、新しく発見されたものを学校へ展示してはどうか。(意見)</p> <p>(委員) 個別計画「伝統的食文化の保存伝承活用」について、新里地区では「うちの郷土料理」というテーマで郷土食を作る企画が好評であるが、主に高齢な方々が伝えているためなるべく計画よりも早く進めてほしい。(意見)</p> <p>【議題(4) 地域の宝マップ「門馬区域編」について】</p> <p>(委員) 地図だけでは文化財を説明するなどの案内は難しいので、グーグルマップに繋がるようにしてはどうか。(意見)</p> <p>(委員) 計画している川井地区3か所(門馬・川井・小国)の完成後、まとめて冊子を制作してはどうか。(意見)</p> <p>(委員) 地域の宝マップ「門馬区域編」は小中学校に配布するのか。</p> <p>(委員) インバウンド対応のため県の観光協会に配布するのはどうか。(意見)</p>	<p>(事務局) 小中学校はタブレットを使用しているため、デジタルデータを提供する。</p>
--	--